

発生時期	災害原因	気象概況				罹災概況							
		最大瞬間風速 (m/s)	総雨量 (mm)	最大日雨量 (mm/day)	最大時間雨量 (mm/h)	人的被害(人)			住宅被害(棟)				
						死者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
1942. 8. 27 昭和 17 年	(台風 16 号) 周防灘台風 高潮	34. 2 E 下関	77. 5 下関	46. 7 下関		特記事項							
						297	負傷者 118	543	643		5, 082	10, 201	
						◇厚東川が決壊し、厚南・藤山地区を中心に未曾有の被害 ◇住家以外をあわせた罹災戸数 16, 800 戸、罹災人数 84, 000 人 ◇炊出し 22, 000 人／日、9/15 で打ち切り ◇仮設住宅(県 300 戸、軍人援護会支部 30 戸) ◇6 大都市から 30 数万点の救援品寄贈 ◇伝染病 10 人 ◇船舶 197 隻流失 ◇宇部郵便局、罹災市民の貯金及び簡易保険の非常 ◇時払いを開始 ◇船木警察署長、台風災害地方面への無為旅行を禁止 ◇宇部市災害対策第 1 回調査委員会開催 ◇水害義捐金 7, 000 円を超える ◇小出侍従市内を災害視察 ◇宇部市役所、臨時災害復旧対策委員会、市役所災害 ◇対策事務機構並びに、臨時復興委員会を組織 ◇厚南・居能・平原岩鼻・八王子・亀浦草江に災害地臨時出張詰所設置							
1950. 9. 13～14 昭和 25 年	キジア台風	41. 2 ENE 下関	285. 4 下関	124. 0 下関				14	2	5	77	886	
						◇西沖堤防 1 km にわたり決壊							
1950. 9. 15～16 昭和 25 年	豪雨					12	177	670	1, 934		9, 927	22, 377	
						(山口県全域で)							
1951. 7. 7～17 昭和 26 年	7 月豪雨					29	428	855	2, 446		4, 467	18, 188	
						(山口県全域、特に中部・西部で)							
						◇厚南平野は水没し、中小 18 炭鉱が水没							
						◇全県下 10 市 30 町 131 村に災害救助法が適用、特に中部・西部で被害大							
1951. 10. 13～15 昭和 26 年	ルース台風	(最大風速) 35. 0	180. 7 下関	123. 8 下関		市			1	5		15	609
						県	405	1869	4, 963	9, 765		7, 827	28, 163
						(山口県全域、特に錦川流域で)							
						◇全県下 10 市 30 町 131 村に災害救助法が適用							
						◇イギリス軍ヘリコプターによる救助物資の投下							
						◇警察予備隊(後の自衛隊)による、災害救助初出動 300 人							

発生時期	災害原因	気象概況				罹災概況								
		最大瞬間風速 (m/s)	総雨量 (mm)	最大日雨量 (mm/day)	最大時間雨量 (mm/h)	人的被害(人)			住宅被害(棟)					
						死者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	
1952. 6. 29～7. 3 昭和 27 年			145.6 下関	120.5 下関						1		90	488	
1953. 6. 4～6 昭和 28 年	豪雨 台風 2 号		330.0	139.9 下関									651	
1953. 6. 25～28 昭和 28 年	集中豪雨 前線		528.9 下関	265.7 下関		市	1			全半壊 29			3,707	
						県		245		876	1,967		10,654	36,158
						(山口県西部・中部で) ◇真締川堤防 3 箇所決壊、13 鉱完全水没 ◇入江待徒、宇部市慰問 ◇県下 3 市 5 町 3 村に災害救助法が適用 (厚東村含む)								
1954. 7. 4～5 9. 13～14 9. 25～26 昭和 29 年	豪雨 台風 12 号 (台風 15 号) 洞爺丸台風		139 下関	218.6 下関	58.7 防府	市			2	9		141	2,470	
			507 下関			県	46	139		563	1,447		15,953	55,348
			218.6 下関			(山口県で) ◇避難者 4,890 人 ◇16 市町村に災害救助法が適用								
1955. 9. 29～30 昭和 30 年	(台風 22 号) ルイズ台風 高潮	42.8 ENE 下関	79.4 下関	59.3 下関		市	2			84	123		306	1,196
			◆最大潮位偏差 徳山 113cm	県		11	104		2,943	2,087		5,048	15,242	
			◆最大潮位偏差 防府 129cm	(山口県全域、特に瀬戸内海沿岸で) ◇厚東広瀬住家倒壊により死者 1 名 ◇避難者 1,500 人 ◇8 市 10 町 3 村に災害救助法が適用 (宇部市含む)										
1956. 8. 16～17 昭和 31 年		29.8 ENE 下関	65.8 下関	51.0 下関						9		49		
1957. 7. 2～5 昭和 32 年			281.7 下関	121.4 下関				1	1			29		
1959. 7. 13～14 昭和 34 年			約 300～400			市							136	
						県	7	13		79	207		2,713	10,956
						(山口県全域、特に北西部で) ◇2 市 6 町に災害救助法が適用								

発生時期	災害原因	気象概況				罹災概況																
		最大瞬間風速 (m/s)	総雨量 (mm)	最大日雨量 (mm/day)	最大時間雨量 (mm/h)	人的被害(人)			住宅被害(棟)													
						死者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水									
特記事項																						
1963. 1. 7 1. 23 昭和 38 年	大雪																					
		◆積雪 宇部農芸高校 21cm				◇上宇部、常盤、東岐波等で停電 ◇所によっては積雪 50cm																
1963. 6. 29 昭和 38 年	雷																					
		◇厚南第一原で野良作業中の主婦に雷が落ちて死亡																				
1964. 6. 24～27 昭和 39 年	梅雨前線																				105	
1965. 8. 5～6 昭和 40 年	台風 15 号							1														
		◇宇部市に上陸したが、960mb に勢力が落ちていたため被害少																				
1966. 6. 30～7. 1 昭和 41 年	梅雨前線																				50	1,492
1967. 7. 8～9 昭和 42 年	梅雨前線 熱帯低気圧																				140	1,529
1968. 2. 16 昭和 43 年	豪雪																					
		◇電柱が折れたりしたため、市内の 7 割が長時間停電・電話不通																				
1968. 9. 24～25 昭和 43 年	(台風 16 号) 第三宮古島台風																					14
1969. 6. 22～7. 11 昭和 44 年	寒冷前線 梅雨前線																				6	313
		※須佐町・田万川町で竜巻発生(負傷者 2、半壊 1、一部損壊 11)																				
1970. 7. 14 昭和 45 年	風害	37.0 空港																			1	
		◇宇部市で竜巻発生(14時36分から2分間) ◇50年ものの松が倒木、空港の大ガラスが破損																				
1970. 8. 14 昭和 45 年	台風 9 号	36.7 ESE 空港	88.0 県土木			24.5 県土木				2											1	30
		柳の大木が 50 本倒木																				
1971. 8. 5～6 昭和 46 年	台風 19 号	32.2 ESE 空港 46.0 ESE 下関							4	2	9	8	22									
		◇避難勧告(恩田 7、東岐波 1、新川 1) ◇樹木 1,000 本が折れ電線を切断、4,400 戸余りが長時間停電																				

発生時期	災害原因	気象概況				罹災概況								
		最大瞬間風速 (m/s)	総雨量 (mm)	最大日雨量 (mm/day)	最大時間雨量 (mm/h)	人的被害(人)			住宅被害(棟)					
						死者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	
						特記事項								
1972. 7. 9～13 昭和 47 年	梅雨前線 47.7 豪雨		412.0 厚東川ダム		55.5 厚東川ダム	市	1	1	9	8	2	86	525	2,906
						県	17	69		84	141		3,098	22,104
						(山口県全域で) ◇山津波(小野両川で家もろとも100m流される) ◇厚東川に豚250頭流出 ◇2市3町1村に災害救助法が適用(旧楠町含む)								
1974. 7. 15～18 昭和 49 年	梅雨前線		239.5 東部処理場	135.5 東部処理場									3	369
1975. 6. 24～25 昭和 50 年	梅雨前線		157.5 東部処理場	75.0 空港	24.0 空港									47
1976. 9. 12～13 昭和 51 年	台風 17 号	39.1 E 空港	184.5 東部処理場	45.0 空港					3		45			73
						◇避難勧告(錦町2、西岐波村松1)								
1977. 6. 9～10 昭和 52 年	前線		112.0 県土木	112.0 県土木	23.0 空港									51
1979. 6. 26～7. 2 昭和 54 年	梅雨前線		530.0 空港	183.5 東部処理場	45.5 空港								251	1,721
						◇道路が1.3m冠水、消防署と海上保安署から3隻のボートを出して400人避難 ◇避難勧告(草江10、末広町8、東芝中町2)								
1980. 7. 1 昭和 55 年	低気圧		117.0 東部処理場	117.0 東部処理場	30.0 下関									33
1980. 7. 5～14 昭和 55 年	梅雨前線		461.5 東部処理場	168.0 東部処理場	37.0 空港						1	17		550
						◇崖崩れ(西岐波萩原) ◇避難勧告(下宮路60、末広町13、五十目山4、下条2、南琴崎1)								
1980. 7. 23～24 昭和 55 年	梅雨前線		104.0 東部処理場											62
1980. 7. 28～30 昭和 55 年	低気圧		221.0 東部処理場	102.0 東部処理場					1				2	289
1980. 8. 29 昭和 55 年	低気圧							1		1				
						◇避難勧告(厚東広瀬3、上宇部北迫1)								
1980. 9. 11 昭和 55 年	台風 13 号							1						7

発生時期	災害原因	気象概況				罹災概況								
		最大瞬間風速 (m/s)	総雨量 (mm)	最大日雨量 (mm/day)	最大時間雨量 (mm/h)	人的被害(人)			住宅被害(棟)					
						死者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	
						特記事項								
2004.9.7 平成16年	台風18号	40.9 ESE市役所	246.0 小野センター	144.0 二俣瀬小	71.5 小野センター	市			15	2	15	869		
						県	23	9	168	40	522	16,322	82	576
		◆最大潮位 宇部 460cm (県港湾)			◇停電(市内全域77,506戸)									
		◆最大潮位偏差 宇部 204cm (県港湾)			◇最大風速32.0m/s(観測史上最大)									
2005.9.6 平成17年	台風14号	30.7 ENE市役所	242.5 小野センター	236.0 小野センター	38.5 小野センター	市			1					4
						県	3	3	8	5	146	13	1,380	999
		◆最大潮位 宇部 450cm (県港湾)			◇避難勧告(東岐波・西岐波・常盤・恩田・岬・原、2,310世帯、5,900人)									
		◆最大潮位偏差 宇部 122cm (県港湾)												
2009.7.21~26 平成21年	梅雨前線 21.7豪雨		579.0 小野センター	320.5 小野センター	90.0 小野センター	市					4	34	42	201
						県	20	12	23	33	77	51	695	3,864
					(山口県全域、特に防府市・山口市で)									
					◇避難勧告(厚東・二俣瀬・小野・吉部・万倉・川上・藤山、572世帯、1,367人)									